

(7) 年度 児童館事業年間活動報告書 (境谷) 児童館

活動名	実施回数	参 加 人 数											内 容	成 果 と 課 題	
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計			
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
(2) 遊びの教室活動															
運動場遊び	53	0	67	921	13	100	22	0	0	0	0	0	1123	月に数回、小学校の運動場を利用して遊んでいる。	サッカーやドッジボール、一輪車、ホッピング、鬼ごっこなど体を思い切り使って、健康的に遊べるようになった。
公園遊び	33	0	79	806	17	175	15	0	0	0	0	0	1092	長期休みや土曜日、平日の天候の良いときなどに近くの公園に遊びに行く。	虫取りや木登りなど自然に触れ合えたり、鬼ごっこなど身体を思いっきり使って遊ぶことが出来た。新しい遊具も出来、高さが苦手な児童も挑戦することができた。
卓球DAY	1	0	0	8	4	3	0	0	0	0	0	0	15	普段、できない卓球にふれ楽しさを知り卓球クラブに繋げる。	したことの無い子たちも参加して卓球の楽しさを知ることが出来少ないがクラブにも繋がった。職員体制の問題など課題が出てきて検討の結果1回のみとなった。
将棋月間	16	0	2	42	3	4	1	0	0	0	0	0	52	将棋のルールを覚え、楽しむ。対戦カードを持って、より多くの仲間と対戦する。本将棋は出来る子がいないため動物将棋で対応する。目標の人数に達したらご褒美シールを貼る。	取組やすい王様詰め・はさみ将棋・どうぶつ将棋に意欲的に取組んだ。
オセロ週間	5	0	2	47	0	8	1	0	0	0	0	0	58	オセロのルールを覚え、楽しむ。対戦カードを持って、より多くの仲間と対戦する。目標の人数に達したらご褒美シールを貼る。	日常の遊びの中でオセロを取り入れることで参加者が増え、大会に出るために積極的に取り組んでいた。
マンカラ週間	6	0	6	60	0	3	0	0	0	0	0	0	75	マンカラのルールを覚え、楽しむ。対戦カードを持って、より多くの仲間と対戦する。目標の人数に達したらご褒美シールを貼る。	マンカラは子どもの中で好きな遊びなので積極的に取り組んでいた。初めてする子もマンカラに対して関心を持つ子が増え、大会に向けての意欲が出ていた。
ぎねす月間	15	0	0	153	0	14	0	0	0	0	0	0	167	遊びを広めることができた。自分の得意分野を活かしギネス大会に向けての意欲が出て結果につながり1位を勝ち取る事が出来たり上位も取ることが出来た。	
工作	21	0	6	134	4	46	1	0	0	0	0	0	185	プラバン工作、こま、ハロウィン工作、アロマストーン	どれも興味をもって作っていた。作った後に遊べるものになっていたりハロウィンも自分で作った衣装を着て参加した。
(3) 行事活動															
館内将棋大会	8	0	0	14	0	3	0	0	0	0	0	0	17	どうぶつ将棋、王様詰め、はさみ将棋のブロックに分かれ試合をする。西京ブロック将棋大会の参加者を決定する。	将棋月間できちんと準備をすることで、初めての子どもも取り組むことができた。
館内マンカラ大会	5	0	7	29	1	4	0	0	0	0	0	0	41	普段よく遊んでいるマンカラの大会で対戦したことのない子どもとも対戦し勝負への意欲をもたせる。	いつも遊んでいるマンカラも試合ということもあり緊張感をもって記録に挑戦していた。

館内オセロ大会	5	0	1	35	0	17	0	0	0	0	0	0	53	オセロ週間でルールを覚え、大会に挑む。	試合に出た時は真剣に取り組み緊張しながらも出せる力を発揮し大会に挑むことが出来た。
ハロウィンパーティー	1	0	2	34	5	7	0	0	0	0	0	0	48	高学年クラブの高学年を中心とし材料、景品等子どもたちが準備した。前日に飾りつけをし、ハロウィンパーティーの気持ちを高める。	事前に工作で衣装を作っておいたものを当日、身に着けパーティーに参加し子どもたちは盛り上がった。高学年クラブの子たちの役割も果たしてくれていた。
避難訓練	12	0	27	316	7	45	4	3	0	0	6	408	火災、地震、水害、台風などの災害に向けての意識、知識を高めてもらうため、いろんな方法で学習した。	毎月いろんな方法で実施した。子どもたちはただ逃げるだけの訓練ではなくクイズ・体験など取り入れたことで真剣に取り組み子どもたちの心に残るような訓練が出来た。	
かまぼこ落とし検定	1	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0	10	かまぼこ落としの作品を作り検定を受ける。	保護者会でも説明し実際に保護者も体験してもらって興味や関心をもってもらった。	
文化活性化パートナーシップ事業 音楽プログラム 京都フィル 『小さな楽しい音楽会』	1	0	4	32	0	5	1	6	0	0	0	48	京都フィルの方に来ていただき珍しい楽器で演奏をしていただいた。	見たことのない楽器に興味を示し選曲も子どもたちの知ってる曲だったので盛り上がる事が出来た。また竹を使った楽器をもらい演奏コラボもして満足気味だった。	
クリスマス会	1	1	0	30	0	4	0	21	0	0	0	56	有志の学童クラブの子たちによるダンス披露や劇・漫才など出し物をして、高学年クラブの子に司会やプレゼント渡しをしてもらう。	出し物は練習も真剣に取り組み、どれも素晴らしく、とても盛り上がった。普段あまり前に出ない子も頑張って取り組み発表することが出来た。	
大掃除	1	0	0	24	0	4	0	0	0	0	0	28	普段使っているオモチャやロッカー廊下などきれいにする。	日常、掃除を手伝ってくれているので素早くすることが出来た。遊びたいが勝ち泣きわめく子がいて数日前から見通しを持たせておくべきだった。	
節分遊び	1	0	2	24	4	3	1	0	0	0	1	35	高学年クラブの子たちが鬼役になり玉入れ競争をする。	季節行事を感じ取れる行事となった。子どもたちは豆に見立てたボールをたくさん入れようとして必死に頑張っていた。	
(4)クラブ活動															
ドッジボールクラブ	14	0	10	49	7	48	4	0	0	0	0	118	月に2回、小学校の体育館を借りて練習を行う。運動場の日も練習をする。	すっかり低学年にも定着し、果敢に取り組み全員がとても上達してきて、自信にもつながり上級生の下級生への指導にも活かすことが出来た。	
高学年クラブ	11	0	2	9	38	6	0	0	0	0	0	55	月に1回、高学年児童対象に工作やイベントの企画に取り組む。	参加者は少なかったが児童と話し合いで内容を決めることで、こども達の意欲を引き出すことができた。科学実験など行い学童の低学年も参加させて将来、高学年になったら参加したいと言ってくれていた。	

手芸クラブ	45	0	20	279	6	26	1	0	0	0	45	377	毎週1回、ボランティアの先生に指導していただき、布や毛糸を使った手芸に取り組む。	毛糸やビーズなどを使って小物やアクセサリーなど作って喜んでいました。
卓球クラブ	10	0	13	49	0	9	2	0	0	0	0	73	月1回遊戯室で卓球クラブを実施した。	できないことにも根気よく取り組み、達成感を感じることができた。
工作クラブ	35	0	2	216	0	8	0	0	0	0	0	226	月1週間程度 育成室の壁面に飾る工作を実施。	毎回簡単に出来るようなものなので多数参加があった。作る意欲を持たせ飾ってもらい喜びと終了後持って帰れる喜びを感じることが出来た。難しい工作も諦めずに最後までやり遂げることが出来た。
(5) 地域間交流促進活動														
将棋交流会(洛西地区児童館)	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	4	選抜された子が洛西地区の児童館の子どもたちと試合を行う。	他の児童館と対戦することで、良い緊張感を味わいつつ、最後まであきらめずに試合することで負けても自分自身の自信に繋がる交流試合となった。
オセロ交流会(洛西地区児童館)	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	4	選抜された子が洛西地区の児童館の子どもたちと試合を行う。	他の児童館と対戦することで、良い緊張感を味わいつつ、挑戦することで自分自身に色んな意味で自信に繋がる交流試合となった。
マンカラ交流大会	1	0	1	3	0	1	0	0	0	0	0	5	選抜された子が洛西地区の児童館の子どもたちと試合を行う。	他の児童館と対戦することで、良い緊張感を味わいつつ、試合に挑戦することで自分自身への戦いとなり自信に繋がる交流試合となった。
西京こどもまつり	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	西京区の児童館・所が地域向けに事業を紹介・PRし子育て支援につなげるおまつり。	雨のため中止になった。
ステーション研修「防犯」	1	0	0	0	0	0	0	8	0	0	2	10	警察署の職員の方々に来ていただき不審者が来た時などの対応の仕方などを教えていただく。	近隣の児童館の職員の方々にも参加してもらい起こり得るかもしれない不審者の対処法など、またさすまたの使い方を教えていただき万が一に備えられる研修となった。
秋まつり	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	境谷学区社協が開催しているイベントに参加させてもらう。	いろんな遊びのコーナーがあり楽しめた。帰ってから遊ぶほどだった。

	洛西フェスティバル	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3	地域の団体が開催しているイベントに参加させてもらう。	いろんな遊びのコーナーがあり楽しめた。おこづかいをお家から用意してもらい購入することが出来、まつりを満喫することができた。
	さかいだにじどうかんまつり	1	13	34	7	8	1	0	23	4	0	18	108	学童クラブの保護者、地域の方、子どもたちのコーナーで成り立つ地域向け最大行事。保護者・地域の方・子どもたちのコーナーで児童館の遊びや取組を紹介し児童館のPRをする。	それぞれのコーナーを体験し地域の様々な人と交流することができ、子育て支援の輪が広がった。また地域の方々・保護者の方々・高学年クラブの子たちがコーナーを展開しPRにつながった。
	老人福祉センター いきいきサロン交流事業	2	0	0	16	0	0	0	0	0	0	16	32	いきいきサロンの方に敬老の日に夏休みに1年生が作った貼り絵をプレゼントしに1年生4名が代表で渡しに行く。クリスマス会では1年生全員でサロンに行きよさこい鳴子踊りを披露しゲームをして最後にクリスマスカードを渡す。	地域のお年寄りの方や職員の方も喜んでくださり廊下に飾ってくださった。クリスマス会の鳴子踊りは喜んでいただけた。ゲームの時には利用者の方が「ここ座り」「かわいいな」など声をかけていただき交流することが出来た。
	ものづくり体験 ータイル張り工作ー	1	0	0	22	0	1	0	5	0	0	0	28	伝統産業の方に来ていただき学童クラブの子たちが伝統産業タイル張り作りを体験する。	それぞれ個性を活かした作品が仕上がり、とても喜んでいただけた。中にはお母さんにあげると言う子もいた。
	洛西高校主催 循環まつり	1	0	0	7	0	1	0	0	0	0	0	8	洛西高校の環境をテーマとしたお祭りに参加させてもらう。	洛西高校との交流ができた。
	防犯教室	1	0	0	22	0	3	1	0	0	0	2	28	西京警察署から来ていただき不審者が来た時の対策をシミュレーションしながら教えていただく。	子どもたちはふざけることなく少し緊張気味に取り組むことが出来た。警察署の方からの指導にも真剣に聞き、不審者が来た時の行動への認識が高まった。
	交通安全教室	1	0	0	31	0	8	1	1	0	0	0	41	西京警察署の方に来ていただき日常で歩く道路についての交通ルールや自転車の乗り方などをお話していただく。	とてもわかりやすい説明だったのでクイズなども取り入れてくださったので子どもたちは楽しみながら真剣に聞き入っていて交通ルールの意識が高まった。
	合 計	315	14	288	3,437	117	562	55	67	4	0	90	4,634		
	(7)思春期児童の活動支援														
推	中高生企画 「春のおたのしみ会」	1	0	0	0	3	0	5	0	0	0	0	8	中高生の居場所作り・交流を深めることの第一歩として実施。	少人数ではあったが、カードゲームを楽しんだり、また餃子の皮を使ってピザ作りをしてみんなで楽しく食べた。また高学年クラブ3名に参加してもらい将来の中高生行事につなげていく。

進 活 動	中高生世代と赤ちゃんとの交流活動	1	0	1	3	0	2	2	0	0	0	0	8	中高生だけではなく学童クラブの子たちも参加してもらい、前半はおもちゃを作ってもらった。後半は作ったおもちゃを使って交流する。	前半は中学生も参加があったが後半はインフルエンザが流行していたので感染防止のため中止、延期も視野に入れておこななければいけなかった。
	合 計	2	0	1	3	3	2	7	0	0	0	0	16		
	合 計	317	14	289	3,440	120	564	62	67	4	0	90	4,650		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(7) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (境 谷) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児		小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア				合計		
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ	中高生	大学生			大人						
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動 ①登録制幼児クラブ																
	ほっぷクラブ	36	28	0	0	0	0	0	29	0	0	0	57	0歳半以上の乳幼児親子を対象とした登録制幼児クラブ。体操、歌、手遊びなどを中心に、季節に合った遊びや行事の取り組みを通して、親子の触れ合いや、幼児同士の関わりを楽しむ。	登録者数がすくなくお母さんどうしが交流するまで至らずだったが2、3人でお話ししながら季節の行事の工作をしたり普段出さない遊具を出したくさん体を使って遊ぶことが出来た。		
	(2)乳幼児のひろば活動																
	モーひろば	160	17	0	0	0	0	0	15	0	0	0	32	水曜日以外実施。乳幼児と保護者が自由な遊びを通して交流する自由参加の遊びの広場。	広報誌を見て利用する参加者が数組いて、ほっぷクラブへと移行していく流れが出来た。		
	ママのホッとサロン	4	5	0	0	0	0	0	5	0	0	16	26	境谷子育て支援会主催のサロン。毎回、親子共に楽しめるよう、プログラムを構成する。	参加者が少なかったが楽しく過ごすことが出来た。子育て支援会の方々はおし物をしていただき参加者の方も喜んでおられた。		
	〈ステーション事業〉 プチプレイパーク(春)	1	47	0	0	0	0	0	26	0	0	20	93	公園において、ま～ぶりんぐ・新林児童館・木の実保育園・新林保育園・さふらん保育園と一緒に乳幼児親子が遊ぶことができるプログラムを行った。	当日参加してくれていた親子に宣伝しクラブへの参加につながるきっかけとなった。子どもたちはコーナーを喜んで周り楽しんだ。		
	〈ステーション事業〉 プチプレイパーク(秋)	1	18	0	0	0	0	0	23	0	0	49	90	公園において、ま～ぶりんぐ・新林児童館・木の実保育園・新林保育園・さふらん保育園と一緒に乳幼児親子が遊び、秋を感じられることができるプログラムを行った。	ほっぷクラブの親子の参加はなかったが、参加者の子どももお母さんもゆったりと過ごすことができ、工作もとても可愛いと喜んでおられた。		
	らくさいっこあつまれ	1	34	0	0	0	0	0	33	0	0	49	116	洛西地区子育て支援事業 工作や体を動かしての遊びやゆったり過ごせるコーナーを展開。最後に人形劇鑑賞と手遊びをする。	たくさんの来場があり会場の中は賑わっていた。遊びのコーナーには何回もしに來たり寝相アートは特に人気がありお母さんたちは必死で写真を撮っていた。		
	合 計																
	基 本 活 動	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等	件数		
乳児 幼児			8	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所				33	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他			6	児童相談所 保健所				
小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童)			20	子どもはぐくみ室 主任児童委員 その他								20	子どもはぐくみ室 幼稚園・保育園				
小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童)			5									5	小学校 中学校 総合支援学校	6 2			
高校生												2	その他				
件数 計	33					33	-			33	-	8					
推 進 活 動	ステーション研修 (4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容				成 果 と 課 題					
		活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題									
		『京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券』の引換	0	京都市から乳児にむけ配布されるごみ袋の無料引換券をごみ袋と交換する。				引き換えは少ない。									

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

能力	動	連 携 団 体 等	連 携 内 容	成 果 と 課 題
	(3) 地域との連携を促進する活動	<ul style="list-style-type: none"> ・境谷子育て支援会 (境谷学区社会福祉協議会、境谷学区民生委員協議会、女性会、境谷児童館) ・境谷小学校 ・洛西中学校 ・洛西高校 ・境谷民生委員協議会 ・洛西老人福祉センター 保健センター広報活動 ・洛西支所子どもはぐくみ室 ・主任児童委員との話し合い 	<ul style="list-style-type: none"> ・境谷子育て支援会が主催となり、「ママのホットサロン」年4回実施する。また、このサロンに向けての会議も、3か月に1回程度行う。 ・子どもたちの様子について話し合う。おたより、情報の交換。運動場の利用。参観日等学校行事への参加。 ・毎月のお便り配布と中高生と赤ちゃんとの交流事業の、生徒への募集をかけてもらう。 ・中高生と赤ちゃんとの交流事業に対してのポスターの掲示をお願いする。図書館の洛西高校企画のイベントに参加する。 ・児童館行事への協力、児童館利用児童に対する日常的な情報交換。 ・センター行事への小学生の参加、センター利用者と小学生との交流会を実施。 4ヶ月健診に児童館のPRをする。 ・ぐんぐんプラスへの参加。 ・気になる児童について情報提供があった。 	<p>参加者の少ない事が課題となり回数を減らしての実施となった。次年度も回数を減らしての実施となる。</p> <p>小学校との情報交換を日々行い、連携が構築できた。</p> <p>2人の中学生の参加があった。内容的に良い経験になるので、もっと関わりをもてるようにしていきたい。</p> <p>図書館のイベントも参加した事をきっかけに洛西高校でのイベントに呼んでいただき、この繋がりを続けていきたい。</p> <p>今年度も交流することが出来お互いに良い刺激となった。</p> <p>利用者はいるが学区の乳児がおらず他学区の乳児親子さんに配りPRはできたが参加に繋がらなかった。</p> <p>ぐんぐんプラスの参加者が、児童館利用につながった。</p> <p>情報を共有し、見守りにつながられた。</p>

地 域 福 祉 促 進 機 能	基本 活 動	(4) 児童館を支える 地域組織 作り	組織名称 境谷児童館運営協力会		構成団体・個人 境谷学区目泊連谷会 境谷防犯推進委員会 西京少年補導委員会境谷支部 境谷保護司 会 民生児童委員協議会 境谷社会福祉協 会 境谷地域女性会 洛西中学校 境谷小学校 境谷小学校PTA		会議／取組頻度 年1回	議題／取組内容 児童館の活動内容の周知	成果と課題 いろいろな行事の実施を周知して 児童館での活動を知っていただ いた。
		(5) 地域への施設提供 推進 活動	会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先 (団体・機関等)		成果と課題
	「ママのホットサロン」の会場・備品等の提供		子育てサロンの実施		境谷子育て支援会		境谷子育て支援会主催のサロンに会場・備品を提供 実施することで、情報交換・他団体の方々とコミュニ ケーションをとることが出来た。		
地 域 福 祉 促 進 機 能	推 進 機 能	ステーション研修 「防犯教室」	コピー機・印刷機の貸し出し		広報物の作成		学区社協・地域団体		日常的なつながりが深まる
			防犯研修		防犯研修		近隣の児童館職員		防犯についての知識が深められた。
	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題		
		利用者共通アンケート (市社協統一)	要求把握のため	小学生・中高生・保護者 乳幼児保護者	市社協	アンケート	小学生・中学生の率直な意見が集約できた。 児童館としての対応のありかたを考える機会となった。 地域にも報告していったことは良かった。		
		ママのホットサロン	要求把握のため	利用者対象	境谷子育て支援会	アンケート	参加者が少ないので集約が難しい。		
		乳幼児保護者アンケート (ほっぷクラブ)	要求把握のため	乳幼児保護者	児童館	選択・記述式アンケート	どの設定遊びが良かったか、また取り組んでみたいこと など調査することが出来た。		

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	じどうかんだより ほっぷクラブだより	毎月一回	境谷小学校児童・境谷学区 西京保健センター洛西支所 老人福祉センター 民生児童委員協議会 洛西子どもはぐくみ室・女性会 境谷学区社会福祉協議会 境谷自治連合会	学校全校児童配布・小学校掲 示・保健センター掲示・地域回 覧・地域の掲示版	毎月の行事予定や前月の行事報告、児童館 の様子児童館の利用方法、他	おたよりを見て来て来ていたので見やすく興 味を持ってもらえるような誌面づくりをこれか らも続けていきたい。
	児童館の行事のお知らせ	毎月一回	境谷児童館運営協力会	児童館門前掲示板 児童館内掲示 ホームページ	毎月の行事予定	
	ポスター	随時	児童館利用者	児童館内掲示 児童館門前掲示	各種行事のお知らせ	児童館だより配布の上、随時ポスターを掲示す ることで、行事の周知が図れている。
	チラシ	随時	児童館利用者	自由に持ち帰ってもらえるよう 児童館内に置く。	各種行事のお知らせ	自由に持ち帰れるようにしているため、児童館 利用者が知人に渡すなどして、広報活動に協力 をしてくれている。
	洛西子どもはぐくみ室の ほっと情報に掲載	毎月一回	地域住民	洛西子どもはぐくみ室に メールで掲載依頼	乳幼児クラブ・乳幼児のひろば等、 自由に参加できる活動の紹介	児童館便りの回覧をしていない地域住民にも、広く 児童館の活動や行事を知ってもらえることができる。 支援センターとの連携にも役立っている。
ホームページ	毎月一回	閲覧者	毎月更新する	毎月の行事予定 各種行事のお知らせ	今年度はホームページに幼児クラブの行事内容 を写真付きでお知らせしたことで見てからの参 加や問い合わせがあるが広場には参加があった がクラブには繋がらなかった。今後さらに丁寧 な情報提供を継続し、参加につなげていきたく い。	